

平成28年4月26日

報道機関各位

北方建築総合研究所 平成28年研究成果報告会

- ◆ 北総研が取り組む住まいや建築・まちづくりの研究について、平成27年度に終了した15課題の研究成果を発表いたします。
- ◆ 今年度は、「省エネルギー技術」「雪対策」「良質に建築ストック形成と維持・再生」「安全なまちづくりと地域マネジメント」の4つのセッションで行います。
- ◆ また、北総研が参画している道総研戦略研究2課題（エネルギー関連、地域関連）の取り組みを報告します。
- ◆ なお、本報告会は平成26年度から、札幌市と旭川市において隔年開催としており、本年度は旭川市のみでの開催です。

◎日 時

平成28年6月10日（金） 10:00～17:20

◎場 所

旭川市大雪クリスタルホール 大会議室（旭川市神楽3条7丁目）

◎プログラム

別紙のとおり

◎対 象

建築・住宅産業関係者、市町村等行政関係者、研究テーマに関心のある一般の方

◎参加費、申込等

参加費無料・定員150名・申込締切 5月27日（金）
（申込み状況により締切日以降も参加を受け付けますのでお問い合わせください。）

◎報道（取材）に当たってのお願い

開催に関する事前の報道及び当日の取材について、特段のご配慮をお願いいたします。

◎同時配付先

上川記者会に対しても資料提供しております。

詳しくはこちらへお問い合わせください。

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）
建築研究本部 企画調整部 企画課（担当者：立松・盛永）
電話 0166-66-4218 ※平日8:45～17:30 土・日・祝日はお休みです。
URL <http://www.hro.or.jp/list/building/research/nrb/>

研究成果報告会



道総研北方建築総合研究所が取り組んでいる建築・まちづくりの研究について、平成27年度終了15課題の研究成果を報告します。多くの皆様にご来場いただけますよう、ご案内申し上げます。なお、本年度の研究成果報告会は今回の旭川市のみでの開催予定となっております。

とき 平成28年6月10日(金) 10:00～17:20

ところ 旭川市大雪クリスタルホール 大会議室(1階)
(旭川市神楽3条7丁目)

お問合せ・申込み先

北方建築総合研究所 企画調整部企画課
TEL0166-66-4218 FAX0166-66-4215
E-mail: nrb@hro.or.jp

参加費無料 定員150名
申込締切 5月27日(金)
裏面の参加申込書によりお申し込みください。

本報告会は、公益社団法人日本建築士会連合会の”CPD制度認定講習会(予定)”です。



JR旭川駅から会場までのアクセス

- 徒歩** 駅南口西側出入口からクリスタル橋を通過して10分程度
- タクシー** 540円程度
- バス** のりば11(1条通7丁目ホテルパコ前)から道北バス[443][14][39][40][41][43][444]系統乗車、または、のりば12(1条通7丁目エクスビル前)から旭川電気軌道[93][80][81]系統乗車

10:00～ 開会あいさつ

建築研究本部長 兼 北方建築総合研究所長 鈴木 大隆

10:10～ 環境研究部の研究展開

環境研究部長 古屋 剛

セッション(1)
省エネルギー技術
(10:15～11:20)

- 自律分散制御機能を備えた省エネ・長寿命住宅に関する研究 北谷 幸恵
- 低コスト地中採熱システム及び温泉排湯等の熱回収システムの開発 月館 司
- 北海道に適した住宅用エネルギーマネジメントシステムの構築に関する研究 月館 司

セッション(2)
雪対策
(11:20～12:15)

- 超高層建築物の着雪対策に関する基礎的検討とケーススタディ 堤 拓哉
- 建物外皮の熱放射特性および日射の反射指向特性の制御による融雪法の提案 堤 拓哉
- 建物の屋根積雪性状の予測・評価手法構築に向けた屋根積雪多層熱収支モデルの高度化 阿部 佑平

12:15～13:15 昼休み

※ロビーにて:研究者紹介パネルを展示します。

セッション(3)
良質な建築ストック
形成と維持・再生
(13:15～14:35)

- 木造住宅の構造性能評価のための勾配屋根の面内せん断耐力に関する研究 植松 武是
- 木材腐朽の定量的な予測のための数値解析モデルに関する研究 遠藤 卓
- 建築材料の耐久性に関する調査 谷口 円
- 大樹町における地場産木材を用いた公営住宅建設への設計支援 糸毛 治

14:35～ 構造判定部の取り組み

構造計算適合性判定センター 構造判定部長 倉増 英樹

14:45～ 休憩

15:00～ 地域研究部の研究展開

地域研究部長 松村 博文

セッション(4)
安全なまちづくりと
地域マネジメント
(15:05～16:45)

- 北海道沿岸都市の津波防災都市づくりへ向けた基礎的研究 石井 旭
- 空き家等の木造老朽建物の自然災害危険度の見える化による地域の減災対策 堤 拓哉
- 「ひと・もの」のフロー」と「生活の質」からみた地域生活価値の要因解明 牛島 健
- 集落における高齢者の住み続けのための冬期集住に関する基礎的研究 馬場 麻衣
- 道内農村集落における将来人口分布・インフラ供用状況の予測方法に関する研究 福井 淳一

16:45～ 戦略研究中間報告

- 地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築 月館 司
- 農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築 松村 博文

17:15～ 閉会あいさつ

北方建築総合研究所長 田中 淳一

参加申込書

FAX : 0166-66-4215

メール : nrb@hro.or.jp 申込締切 5月27日(金)

会社名・所属						
ご住所						
代表者連絡先	電話	メール				
参加者氏名	代表者		2人目		3人目	
	4人目		5人目		6人目	

参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、FAXいただくか、同じ内容をメールでお知らせください。
当日受付も可能ですが、資料準備の都合上、できるだけ事前の申し込みをお願いいたします。